

特別講演会「中央アジアの遺跡は語る」

卒寿の現役学者として国内外で活躍されている加藤九祚先生とシルクロード交易で活躍したソグド人の研究者でもある奈良県立橿原考古学研究所長・菅谷文則先生の講演会が開催されます。

加藤先生は4月にE・V・ルトヴェラゼ著「考古学が語るシルクロード史 中央アジアの文明・国家・文化」を訳され、又「天の蛇 ニコライ・ネフスキーの生涯」も復刊されました。

- 日時:2011年5月18日(水) 13:30～16:30 (開場13:15)
- 会場:奈良女子大学 記念館
- 内容:
 - 13:30～13:50 スライドによるウズベキスタンの紹介
 - 14:00～15:20 菅谷文則先生 「発掘調査によるシルクロード研究」
 - 15:30～16:30 加藤九祚先生 「シルクロード考古学の最新の研究報告
青銅器時代の新文化マルグシュ(古代マルギアナ)をめぐって
- 募集人員:200名
- 資料代:500円
- 申込方法:

往復ハガキ・FAX又はE-mailに 住所・氏名(フリガナ)・電話番号を明記の上、下記までお申し込みください
- 申込先:

〒630-8301 奈良市高畑町102 奈良国際研修館内
なら・シルクロード友の会 事務局「特別講演会」係
E-mail:silktomo#mahoroba.ne.jp(#を@に変えて送信して下さい)
Tel & Fax:0742 - 27 - 1303
- 主催:なら・シルクロード友の会
共催:奈良女子大学古代学学術研究センター、テルメズ仏教発掘調査後援会
後援:(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団

